



令和8（2026）年度 杉並区当初予算案 区長記者会見

令和8年2月2日

令和8年2月2日13時公開

区政経営計画書など
当初予算の詳細は
こちらから



すぎなみデータラウンジ
（財政ダッシュボード）
の詳細はこちらから



目次

1 令和8（2026）年度 当初予算案の概要

2 主な取組

- 健康・共生社会

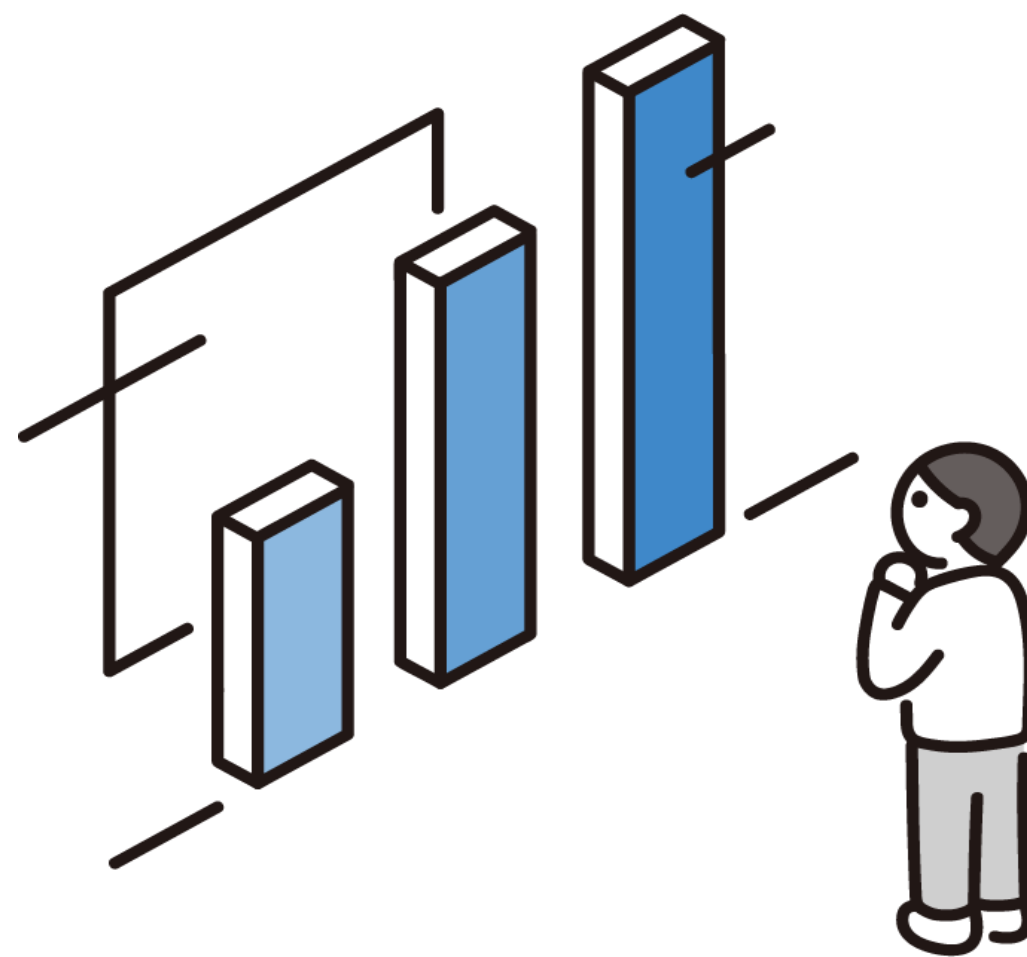
- 子ども・学び

- 防災・みどり・地域

- 行政サービスの質を向上させるための取組

- 付属資料 基本構想に掲げる8つの分野における主な取組

令和8（2026）年度 当初予算案の概要



令和8(2026)年度

予算編成方針の基本的な考え方

区民のいのちと暮らしを守るため
の取組に予算を重点的に計上

令和8(2026)年度

予算編成方針の基本的な考え方

総合計画・実行計画等の取組
に要する経費を確実に予算に計上

令和8(2026)年度

予算編成方針の基本的な考え方

先行き不透明な社会経済状況の中
財政の健全性の確保に努めた予算

令和 8 (2026)年度 当初予算案の規模

一般会計 **2,535億2,800万円** 前年度比+79億2,500万円 (+3.2%)
(単位：千円)

	令和 8 年度	令和 7 年度	差引増減額	前年度比(%)
一般会計	253,528,000	245,603,000	7,925,000	103.2
国民健康保険事業会計	52,903,894	52,119,478	784,416	101.5
介護保険事業会計	47,400,015	46,040,136	1,359,879	103.0
後期高齢者医療事業会計	17,873,533	16,241,424	1,632,109	110.0
合計	371,705,442	360,004,038	11,701,404	103.3

健康・共生社会

- 平和への想いを世代を超えてつなぐための取組
- 多文化共生基本方針の具体的な取組
- 介護保険の円滑な運営に向けた取組
- 障害者の社会参加等を支える体制の充実
- 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり

平和への想いを世代を超えてつなぐための取組

予算 730千円

■ 「(仮称)杉並区平和施策に関する 区民懇談会」の設置 **新規**

- ・ 今後の平和事業のあり方、次世代に語り継ぐ手立てなど
 - ▶ 幅広い意見を聴取し区の平和施策に生かす
- ・ 若者世代を含めた多様なメンバー、
学識経験者、区民公募 等

■ 戦後80年事業を活用した区民への啓発 **新規**

- ・ すぎなみ平和マップを活用したスタンプラリー
- ・ 被爆者証言記録映像による情報発信



多文化共生基本方針の具体的な取組



外国人向け日本語教室の様子

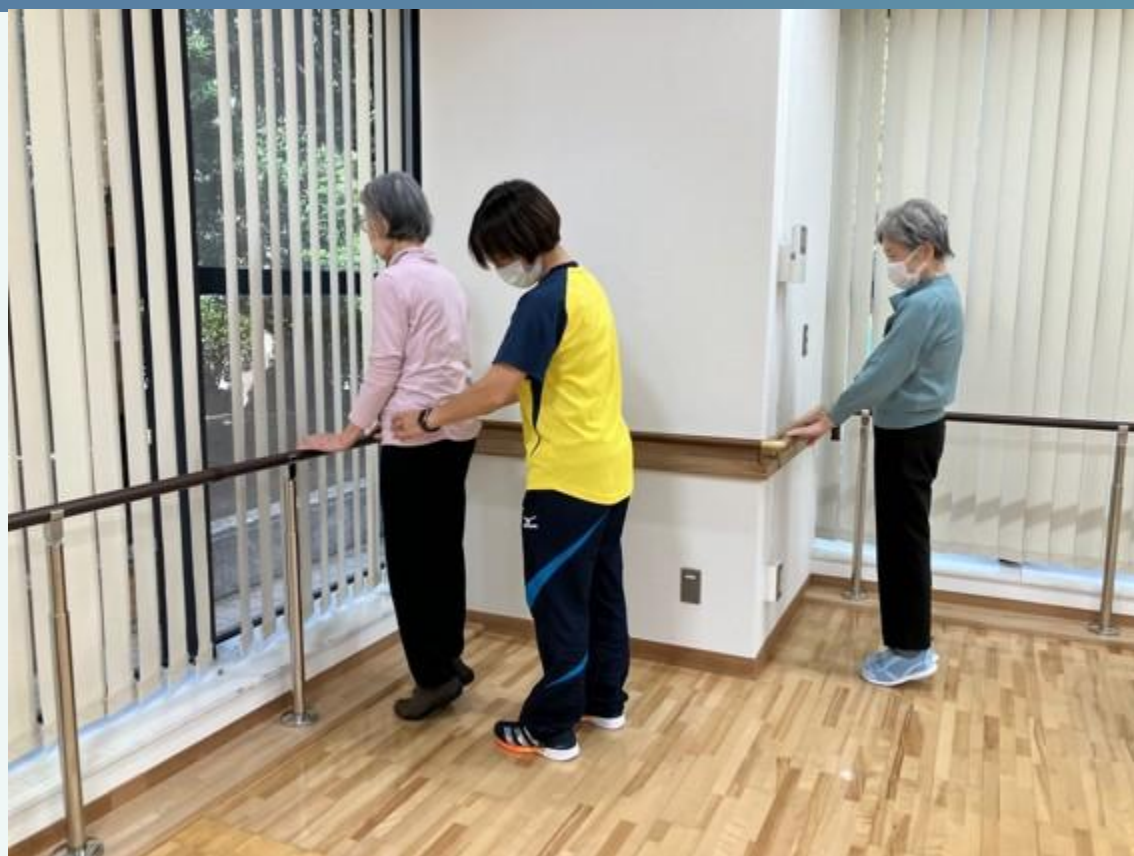
■ 多文化共生拠点事業の実施 **新規**

開設：令和8年9月～ **予算** 28,781千円
場所：みなみ阿佐ヶ谷ビル
内容：日本語学習支援、生活にかかわる相談、
地域との交流事業 など

■ 多文化共生キーパーソンの育成 **新規**

行政、地域、外国人をつなぐ **予算** 2,503千円
役割を担う

介護保険の円滑な運営に向けた取組



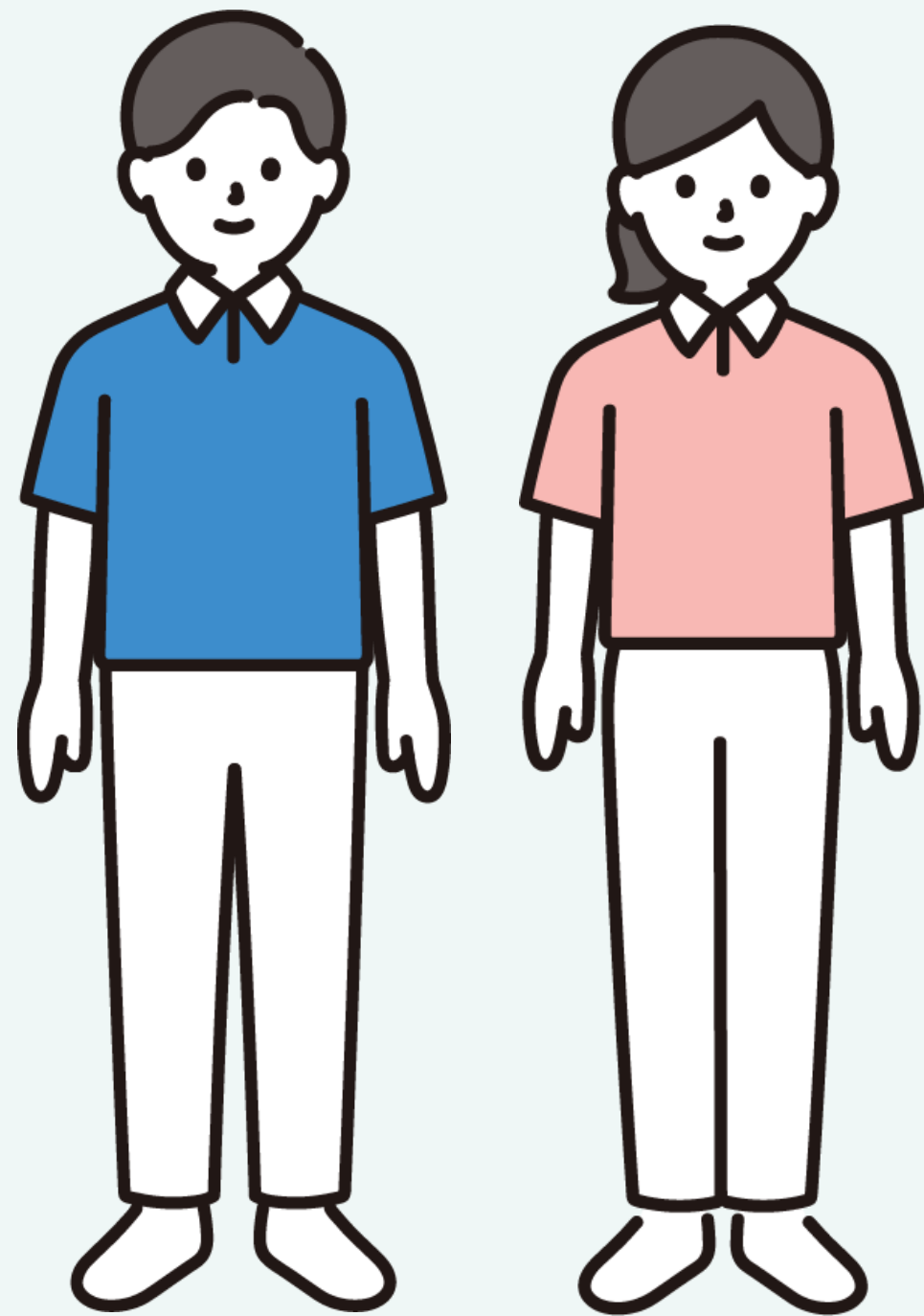
■ 介護事業者・介護職員等に対する支援 **独自** ～区独自の臨時的取組～ **予算** 547,426千円

- ・ 介護職員・介護支援専門員居住支援補助
- ・ 介護人材採用活動経費補助

■ 介護予防・日常生活支援総合事業 **予算** 27,974千円 「人生100年いきいきプロジェクト」の充実 ～更なる高齢化を見据えた中長期的取組～

- ・ 新・介護予防普及啓発事業 **新規**
「杉並・げんき応援プログラム」
- ・ 通所型介護予防サービスのモデル事業 **新規**
「ゆうゆうGO！」

障害者の社会参加等を支える体制の充実



■ 移動支援事業の要件等を見直し **予算** 878,151千円

- ・ **身体障害(肢体不自由)の対象拡大**
▶ 「全身性障害」の条件撤廃による対象範囲の拡大
- ・ **通所利用に関する要件の拡大**
▶ 利用者の状況(高齢化等)に配慮した利用を可能に
- ・ **ガイドヘルパー確保のための見直し**
▶ 単価引き上げと契約要件緩和による参入促進

■ 障害福祉サービス事業所等の人材確保

予算 41,979千円

- ・ 従事者養成研修等**受講料の助成**を拡充
- ・ 正規採用に至るまでの**人件費の助成**を拡充 **独自**

所管課 障害者施策課、障害者施設支援課

誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり



スポーツコートの外観イメージ

■ 下高井戸おおぞら公園スポーツコートの開設

- ・ 令和8年10月 開設（予定） **予算** 31,149千円
- ・ サッカー、ラグビーなど多様な種目が実施可能なスポーツコート
- ・ 多目的ルームやシャワー室、休憩スペース等を備え、環境に配慮し **ZEB** 化した管理棟

■ （仮称）井草 **アーバンスポーツ** 施設の整備 **新規**

- ・ 令和11年度 開設（予定） **予算** 17,724千円
- ・ 旧杉並中継所の跡地を活用し、アーバンスポーツができる運動施設の整備に着手

子ども・学び

- 区立児童相談所の開設
- 杉並区子どもの居場所づくり基本方針に基づく取組
- 学校運営を支える環境づくり
- 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進

区立児童相談所の開設



区立児童相談所
完成イメージ

■ 区立児童相談所の開設 **新規** 予算 950,579千円

- ・ 令和8年11月開設
- ・ 阿佐谷南一丁目（区役所東側）
- ・ 子どもの最善の利益のもと、専門的な知識及び技術を要する相談、一時保護等を実施

■ 社会的養護自立支援拠点事業の実施

■ 包括的な里親養育支援(フォスタリング)の実施

杉並区子どもの居場所づくり 基本方針に基づく取組



■ 中・高校生機能優先児童館

予算 22,244千円

- ・ 上荻児童館を位置づけ（旧若杉小学校へ移転改築）
- ・ 令和13年度の移転改築に向けて設計着手

■ 学童クラブの待機児童対策

予算 346,429千円

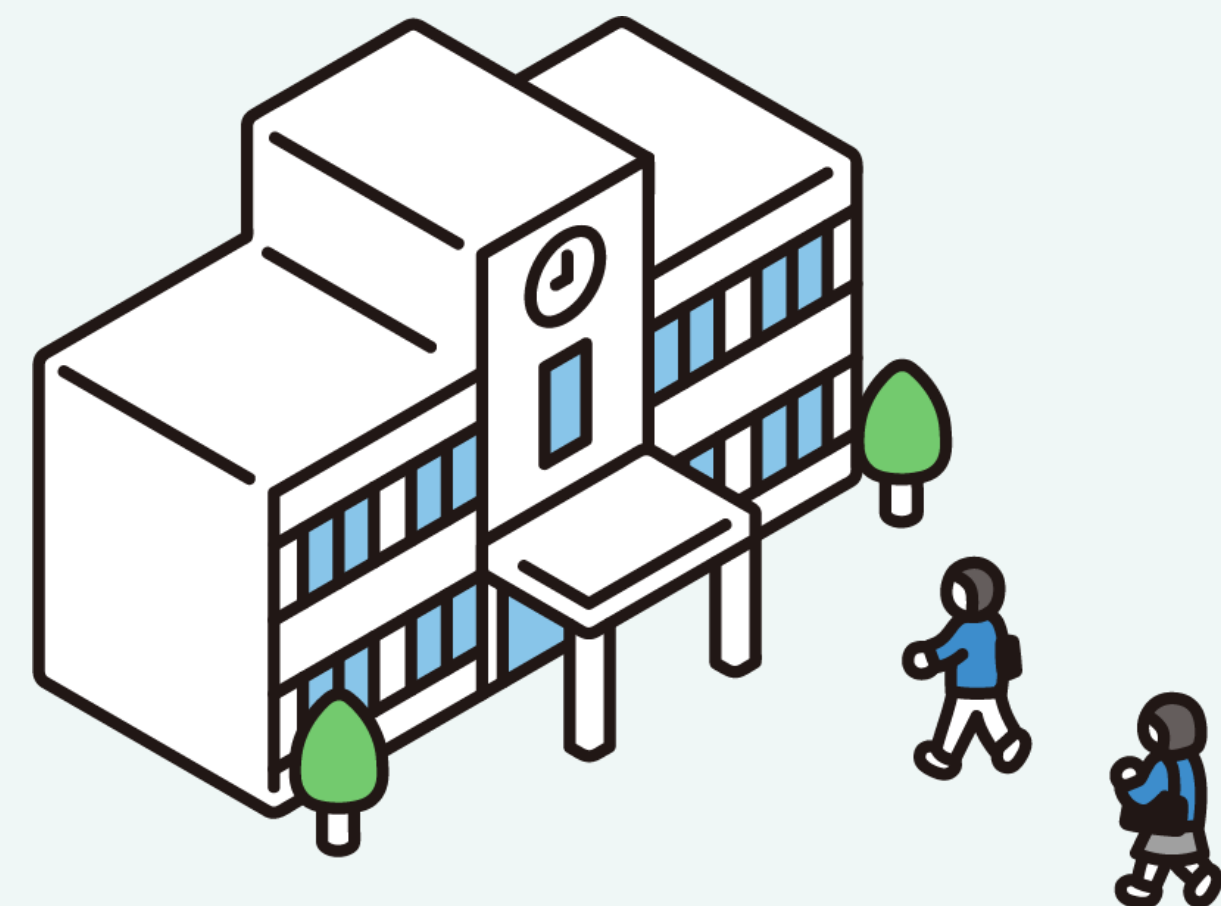
- ・ 5クラブで受入枠を拡大
- ・ 区有施設のほか、民間施設も活用し整備を推進

■ 障害児の中学生以降の放課後等居場所 **新規**

- ・ 区立済美養護学校中学部生徒を対象にモデル実施

予算 11,861千円

学校運営を支える環境づくり



■ 学校問題対応専任弁護士の配置 **新規**

- ・ 法的な裏付けをもって問題解決に向けて支援 **予算** 4,200千円

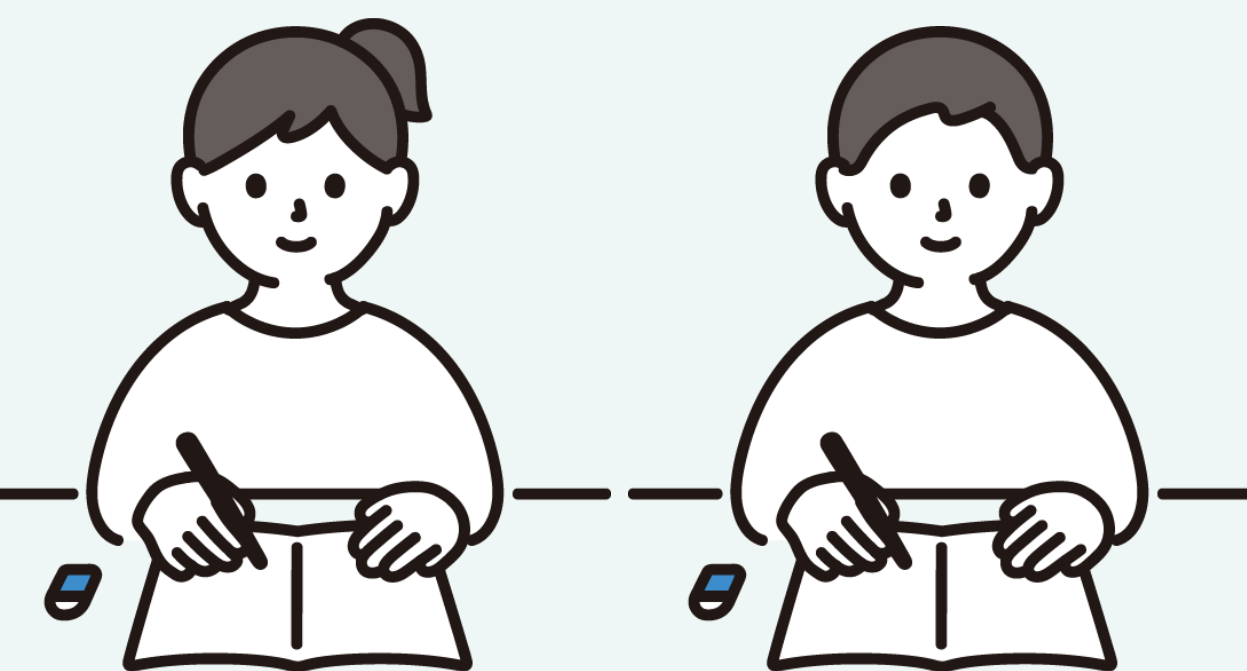
■ 選定療養費補助制度の創設 **独自** **予算** 601千円

- ・ 区立学校、区立保育園、児童館等で怪我等により救急搬送した際の選定療養費を補助

■ 部活動の地域展開 **予算** 36,844千円

- ・ 地域主体の学校支援本部による活動
R7年度 モデル校1校
▶ R8年度 新たに10校拡充

多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進



■ 特別支援教育の充実に係る人材の配置

予算 ※ 1

- ・ 通常学級支援員、特別支援学級（学校）介助員の配置を強化

■ 教育相談体制の充実

- ・ 新たにスクールソーシャルワーカーの統括者を教育委員会事務局に配置

■ 学びの多様化学校の整備 **新規**

予算 22,073千円

設置時期：令和10年4月（予定）

設置場所：旧高円寺図書館

設置形態：分教室型（高南中学校の分教室として設置）

※ 1 会計年度任用職員（短時間）人件費に計上

所管課 特別支援教育課、教育相談担当

防災・みどり・地域

- 震災救援所の質を向上させるための取組
- みどりが暮らしの中に息づくまちの実現に向けた取組
- 地域産業への支援
- 町会・自治会への支援

震災救援所等の質を向上させるための取組



組立式個室トイレ

■ 備蓄品の充実

予算 185,454千円

- ・ 組立式個室トイレ、スポットクーラーの完備
- ・ 医療救護体制強化
 - ▶ 拠点病院にエアーテント 等

■ 生活が困難な方のための支援体制の整備

予算 23,232千円

- ・ 福祉救援所の追加指定 3 力所（累計50力所）
- ・ **母子救援所**の開設（区内 7 力所の第二次救援所）
粉ミルクや離乳食などの備蓄品の整備や、**新規**
助産師会と連携し必要なケアや相談体制を確保

みどりが暮らしの中に息づくまち の実現に向けた取組



区内にある保護樹木

■ 保護樹林の支援策拡充 **新規** 予算 4,550千円

- ・所有者の負担軽減を図るため、剪定枝処理費の一部を区が補助

■ 保護樹木等の保護指定制度の見直し 予算 346千円

- ・補助金額の見直し等制度改善を目指す

■ 公園等の樹木診断の拡充 予算 57,251千円

倒木リスクの低減と健全な樹木の育成を図る

- ・公園は日常点検で抽出した樹木の診断に加え、大径木は全数を計画的に診断
- ・公園のほか、新たに学校や保育施設等で実施

地域産業への支援



■ 中小企業への支援

予算 33,583千円

- ・ (仮称)杉並区中小企業等デジタル化推進事業
助成金 **新規** デジタル技術導入経費の一部を助成
▶ 業務効率化や生産性向上、新規事業の創出へ
- ・ 中小企業資金融資優遇制度創設
新規雇用の人件費等や、省エネ設備等の導入経費に関する融資の利率を優遇
▶ 人手不足への対応や環境負荷の軽減を支援

■ 商店街装飾灯の維持管理強化

予算 5,300千円

- ・ 装飾灯の点検を商店街の負担なしで実施
- ・ 装飾灯損害補償保険料の支援

町会・自治会への支援

予算 935千円

■ 町会・自治会内運営支援システムの実証実験

新規

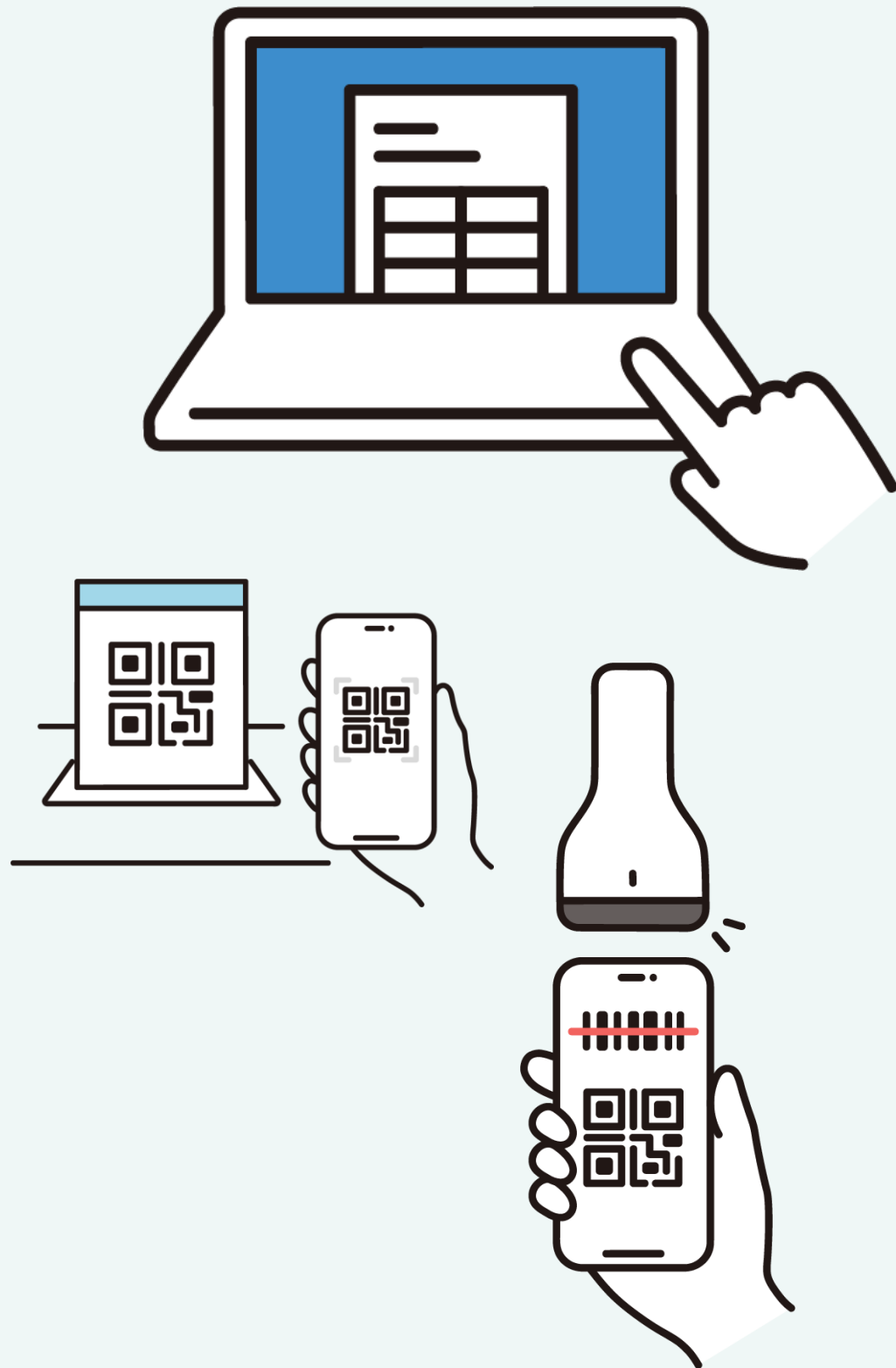
- ・ 町会・自治会の活動活性化や負担軽減、担い手不足等の解消を目指す
- ・ 電子回覧板や資料の共有など情報伝達等の効率化
▶ 運営支援システムの試験導入
- ・ 実証実験 10団体



行政サービスの質を向上させる ための取組

- DXの推進による区民サービスの向上
- 職員が生き生きと働ける風通しのよい環境づくり

D Xの推進による区民サービスの向上



■ デジタル区役所の推進

予算 5,091千円

- ・ 区のすべての手続きをオンライン対応する取組を推進
- ・ これに合わせ、区のデジタルサービスを集約したポータルサイトを構築 **新規**

■ キャッシュレス決済の拡充

予算 2,768千円

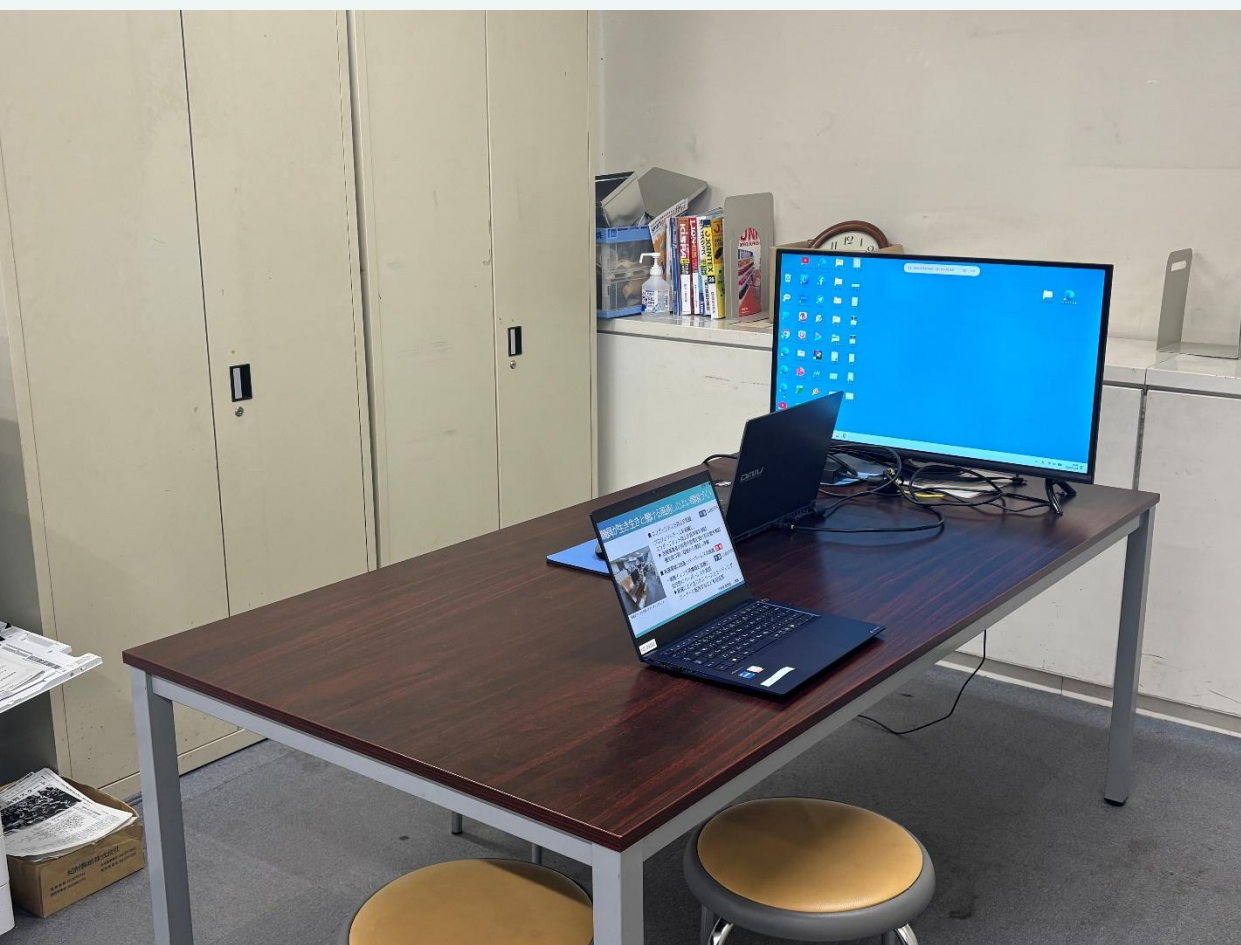
- ・ オンライン上で決済ができる手続きの拡充、窓口でのキャッシュレス決済対応を充実

■ 庁内のD X人材の育成

予算 20,129千円

- ・ D X推進サポーター制度の創設等 **新規**

職員が生き生きと働ける風通しのよい環境づくり



削減スペースを活用したミーティングコーナー

■ エンゲージメント向上の取組

予算 5,280千円

- ・プロジェクトチームを組織し、エンゲージメント向上の具体策を検討
 - ▶ 民間事業者の知見や助言を受け引き続き検討優先度の高い取組から検討し準備

■ 執務環境の改善・ペーパーレスの推進 **新規**

予算 2,000千円

- ・情報インフラ再構築を契機に全庁的にペーパーレスを推進
 - ▶ 削減により生じたスペースをミーティングコーナーに転用するなど有効活用



令和8（2026）年度
杉並区当初予算案
区長記者会見

令和8年2月2日